

(1)評価基準に沿った評価	1人	5人	0人	0人	0人	4.2
(2)記述評価						
・本邦において一般化する作業が必要である。 ・COPDで知的レベルが保たれている患者、HOT導入時に極めて有用と考えられる。 ・セルフマネジメントとエドューケーターに求められるものは違いがあるのではないか。 ・COPDエドューケーターは広く慢性呼吸器疾患のエドューケーターの一部としてやれるのではないか。 ・本システム自体は力作であるがその効果についてどの様な評価項目を選択するかという点も重要である。 ・重要な研究と考える。 ・本システムの早急な普及が強く望まれる。 ・COPD認知度の向上にも寄与することが期待される。 ・COPDのセルフマネジメントにおいて、開発したアプリが普及するまでの道のりはまだ長いと思われるが、実現のための戦略が必要であると思われる。						